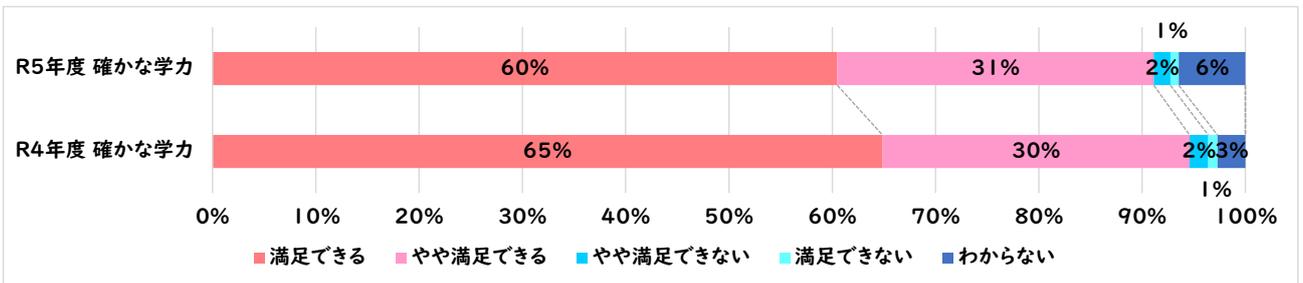


「令和5年度 学校教育活動アンケート（保護者用）」集計結果

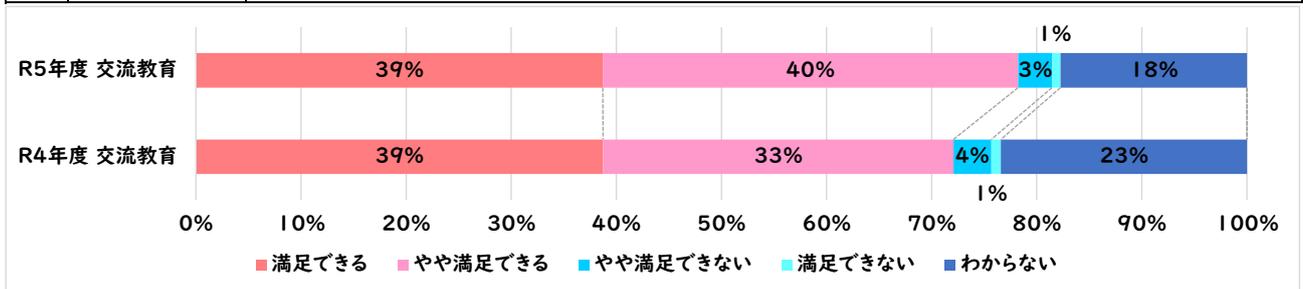
1 確かな学力

確かな学力		①定期的に実施するカリマネ会議において、児童生徒の実態や特性、段階等を踏まえ、観点別に立てた目標を振り返る、授業改善を行う。②学習活動の充実を図るため、実態に応じた指導内容を検討する。指導案や活用シートにタブレット端末の活用を明記し、実践事例を共有するとともに、ICT活用に関する研修の企画、運営を行う。
担当	教育課程推進部、 教育研究部	



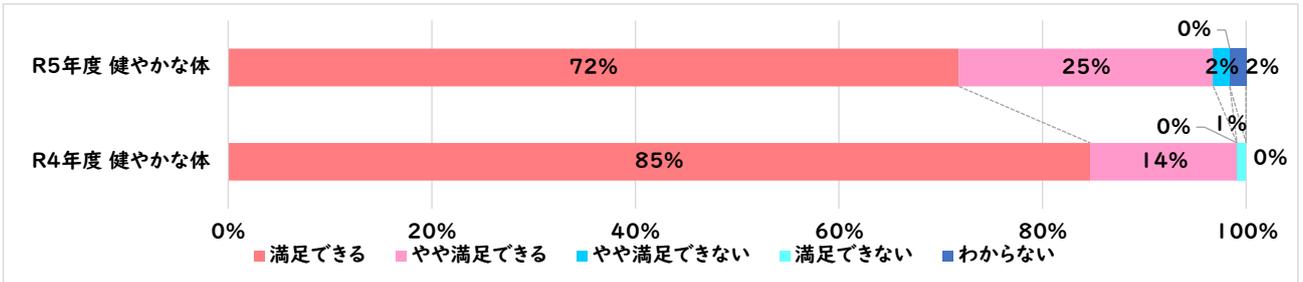
2 交流教育

交流教育		①小学部と中学部において副学籍交流が円滑にすすむよう、取りまとめを行っていく。②学校間交流がより実りある内容となるよう各学部、相手校と連携し、計画的・継続的な取組となるよう協議しながらすすめていく。
担当	人権・交流教育部	



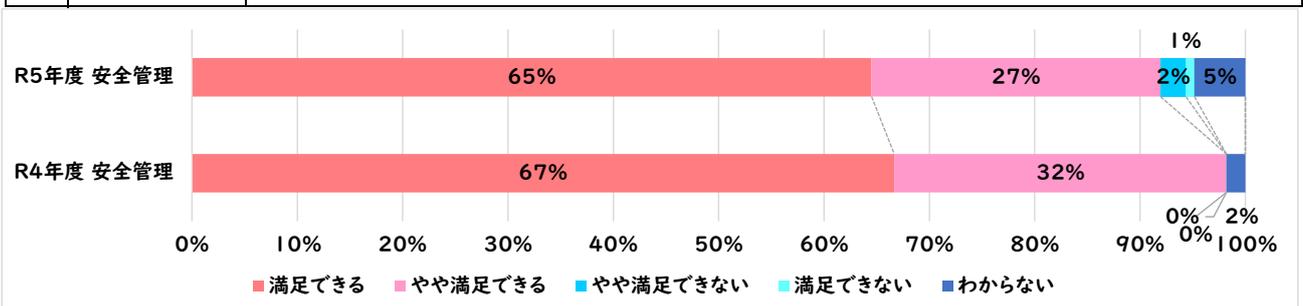
3 健やかな体

健やかな体		①一人ひとりの子どもの実態に合わせた「体力づくり」に取り組む。②健康状態の把握に努め、感染症等の予防や拡大防止に取り組む。③給食だよりやばくばく通信、献立表で健康に良い食事や食育についての情報提供をし、食育にかかわる行事を行い、その取組の様子を伝える。
担当	体育指導部、 保健部、給食部	



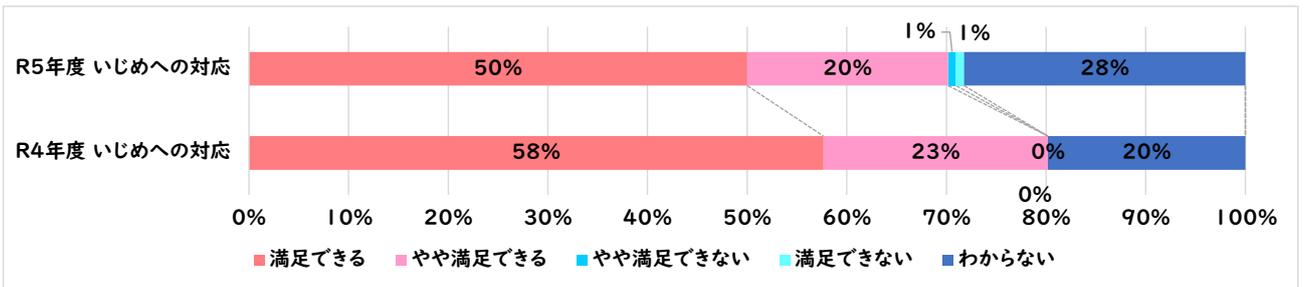
4 安全管理

安全管理		①防災計画に基づき避難訓練等を実施する。引き取り訓練において必要な情報を精査し書式を整える。また、計画に基づいて災害時用物資の管理等を行う。②日頃から安全意識を高め、全教員の共通理解のもと、連携を図りながら各自が様々な状況の中で適切な行動に結びつけられるようにする。
担当	防災安全・ 生活安全部	



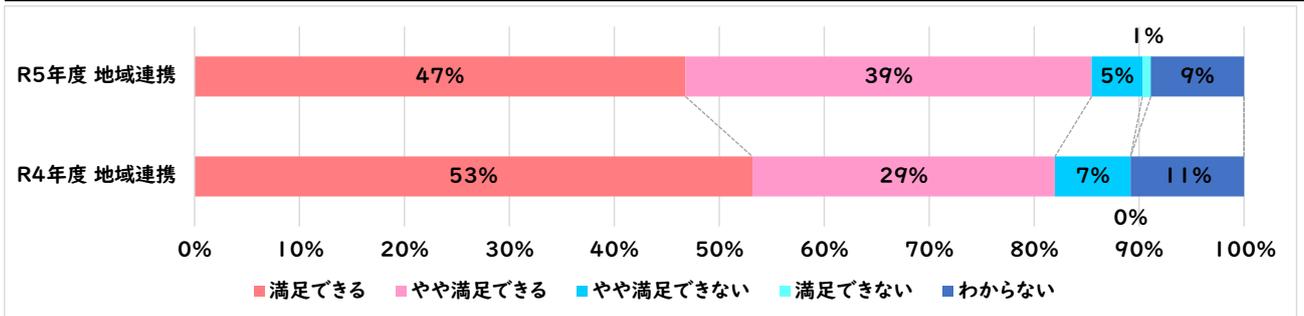
5 いじめへの対応

いじめへの対応		①毎月「いじめ防止対策委員会」を開催し、いじめの未然防止、早期発見と早期対応、適切な対処や措置にあたる。必要であれば警察などの関係機関とも連携する。②子どもの人権を守る、権利を尊重する観点から、研修に取り組み、教職員の人権意識向上を図っていく。
担当	いじめ防止対策委員会	



6 地域連携

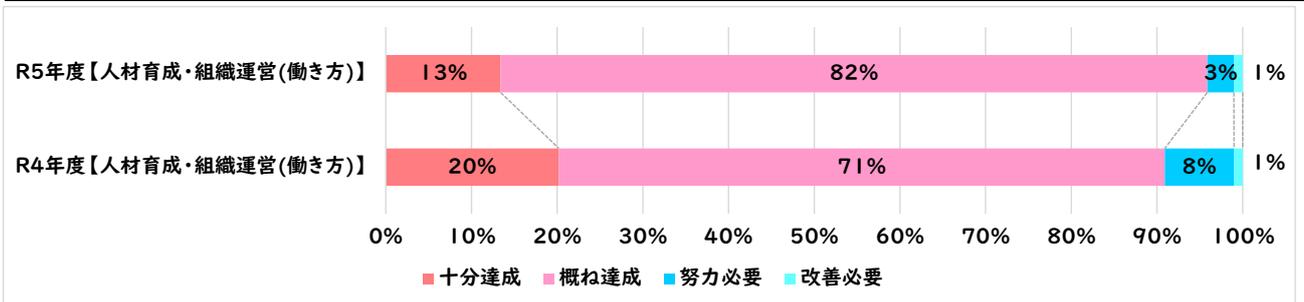
地域連携		①地域主催のイベントでの作品販売や屋上プール開放などを通して、本校の児童生徒の学習活動や様子について地域へ発信する。②学校施設開放利用団体の公平性を保ち、本校卒業生を含めた余暇活動に貢献する。
担当	地域支援部	



次の2つの重点取組分野につきましては、保護者アンケートの対象外です。職員アンケート結果を記載します。

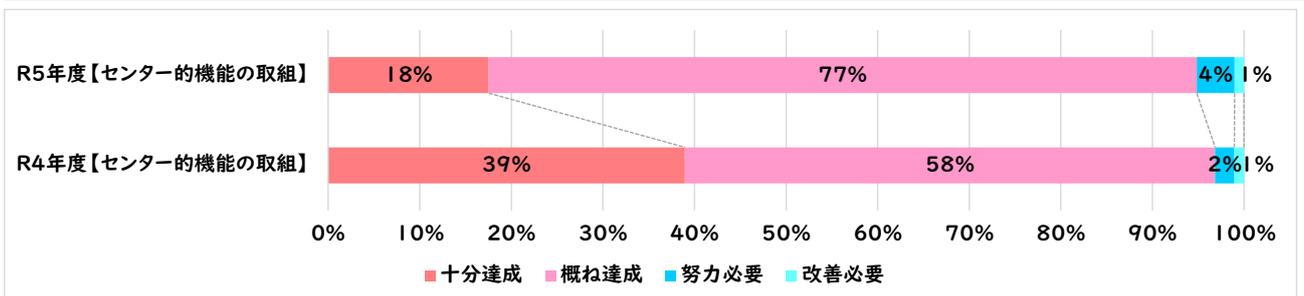
7 人材育成・組織運営(働き方)

人材育成・組織運営(働き方)		①メンター研修の自立的取組や年次取組を継続し、専門性の向上を図る。②グループウェア会議やICT機器を活用した会議を行い、時間短縮を図りながら、効率的な組織運営を目指す。
担当	教務部	



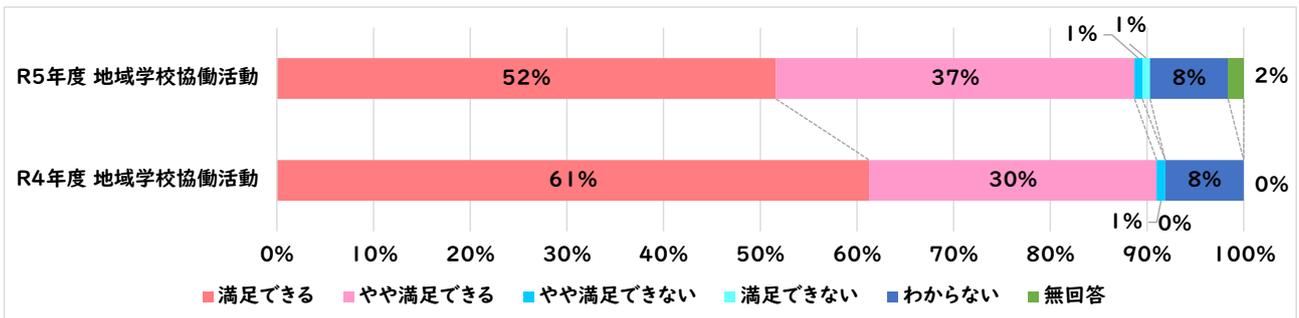
8 センターの機能の取組

センター的機能の取組		①地域の小中学校等への訪問支援や研修協力等、学校支援の充実を図る。また、特別支援教育の専門性を広め、深める役割を果たしていく。②地域の関係諸機関との連携を通して、地域における障害児者理解促進や日常生活における充実性の向上に寄与する。
担当	特別支援教育コーディネーター	

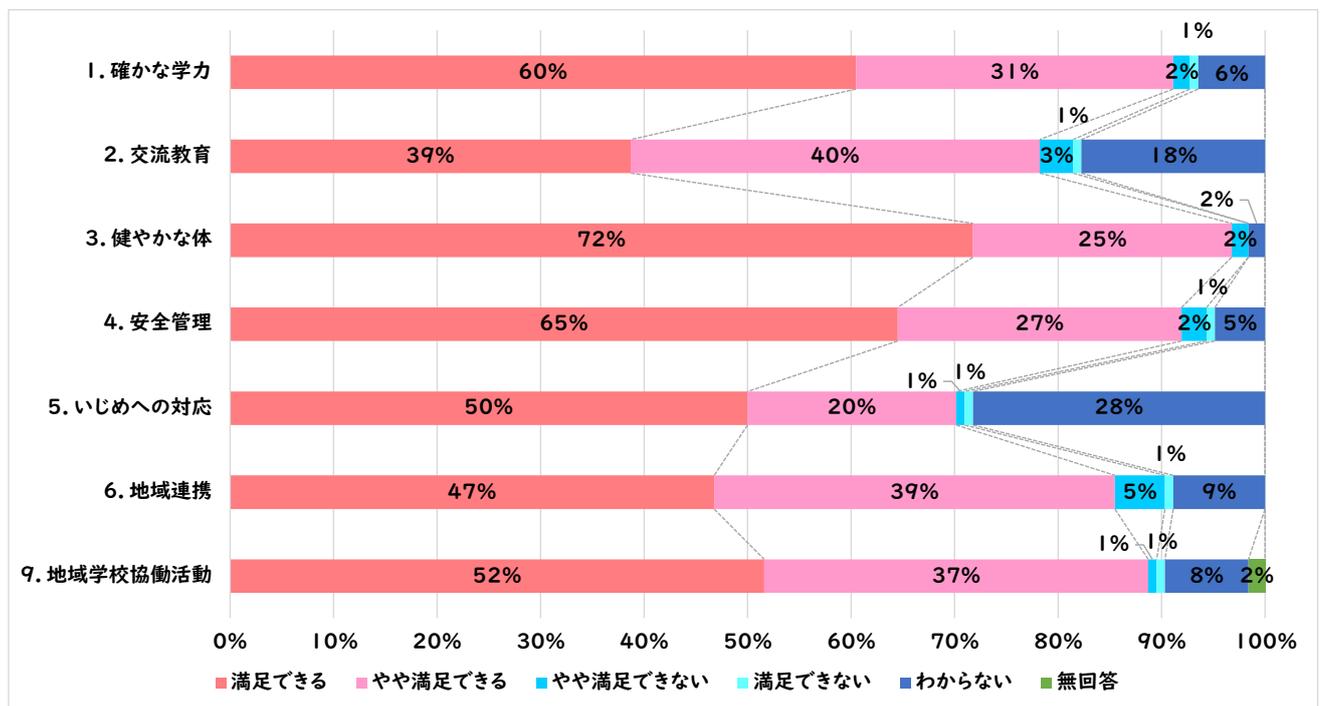


9 地域学校協働活動

地域学校協働活動	①学校周辺地域の方に本校への理解を深めていただくための情報発信を行うとともに、積極的に学校ホームページを活用していく。②学校運営協議会の委員による授業や行事の参観の機会を設け、学校関係者評価としての助言をいただき、より良い学校づくりに取り組んでいく。
担当	



最後に、今年度のアンケート結果(保護者)の項目を並べたグラフです。



「交流教育」では、副学籍交流以外の場で、本郷台小や本郷小、本郷中や栄高校との学校間交流を通して実践している交流教育の内容について発信を行い、より一層のご理解を得られるように努めます。「地域支援」「地域学校協働活動」については、本校の教育活動への地域理解を深めるとともに、子どもたちが地域社会で安心安全に生活していくための基礎を築く取組として大切にし、保護者や地域の方々のお力を借りながら、今後とも改善を図ります。

学校教育活動アンケートへのご協力をありがとうございました。自由記述欄では、職員へあたたかい励ましのお言葉をたくさんいただきました。大変励みになりました。保護者の皆様からの貴重なご意見をしっかりと受け止め、今後の学校運営に活かしてまいります。